

第 64 回日本臨床細胞学会秋期大会（広島 2025 秋）のご案内

2025 年 11 月に広島市で第 64 回日本臨床細胞学会秋期大会を開催することになりました。広島大学医学部産婦人科教授 故藤原 篤先生が 1988 年(昭和 63)年 11 月に第 27 回日本臨床細胞学会秋期大会を広島市で主催されて以来、実に 37 年ぶりの開催であり、多くの会員及び非会員の方々のご来広を、広島県を挙げて心待ちにしています。学会のテーマはまだ確定していませんが、『細胞』に関わる様々な切り口で臨床医、アカデミア及び産業界の多職種の人々が出会い新たな化学反応が起きることを期待しております。また細胞診を学ぶ若い人たちが意欲的に参加したくなるようなプログラムを提案したいと思います。幸い 2022 年には長く続いた宮島厳島神社の大鳥居の改修が終わり、2023 年には G7 広島サミットが開催されるために街中の整備が進んでいます。更に 2025 年には広島駅再開発も完了し利便性も格段に向上します。加えて学会場のすぐ近くには Jリーグサンフレッチェ広島の新しいホームグラウンドとなるだけでなく、試合が行われなくてもレストランやショッピングが楽しめるサッカースタジアム(スタジアムパーク)が竣工します。何より 11 月の広島は 1 年のうちで晴天の日が多く、暑からず寒からず最も天候の良い時期であり、海の幸や山の幸が旬を迎えるこの季節に、広島で学会が開催されることは大いなる喜びです。多くの参加者の方々と広島の地でお会いできることを楽しみにしています。

第 64 回日本臨床細胞学会秋期大会 大会長
(広島大学病院 病理診断科)
有廣光司